

会 議 録

教育長	<p>令和4年度第7回沖縄市教育委員会定例会をこれから開会いたします。はじめに事務局より、本日の会議について説明をお願いいたします。</p> <p>教育総務課長より、出席者及び議事日程について説明。</p>
教育長	<p>本日の会議録の署名については、稲嶺啓美委員を指名いたします。</p> <p>それでは日程第1、「教育長の一般報告」について報告いたします。確認したい点がありましたら、ご質疑等よろしく願いいたします。</p>
嘉納委員	<p>2日の沖縄市校長・教頭コンプライアンス研修会について、詳しく説明をお願いします。</p>
教育長	<p>講師を山内中学校の伊波寛仁校長先生にお願いをして、校長・教頭先生が学校から出てしまうのは問題がありますので、教頭先生は学校にてオンラインで研修会に参加してもらいました。特に校長先生には、3、4名でグループを組んでフィードバックをしながら、不祥事を防いでいくということで共に考えてもらいました。実は、昨年度の9月に美里小学校で、委託料の件で業者としっかり契約が結ばれていないままに予算が執行されたということで、いろいろと報道されていたことをご存じだと思いますが、それもこのコンプライアンスの一環だろうということで今回、その件も含めての研修でした。これを機会に不祥事のない学校づくりができればと思っております。</p>
教育長	<p>この件で補足がありましたら指導部長をお願いします。</p>
指導部長	<p>金銭の取扱いについてやハラスメント、飲酒について教職員の三大不祥事も併せて研修をさせていただいております。</p>
教育長	<p>他に質疑等はありませんか。</p>

会 議 録

嘉納委員	<p>7日の安慶田小の学力向上推進訪問については、中頭教育事務所が実施しているものでしょうか。それと、15日と20日の与党・野党勉強会とは何でしょうか。</p>
教育長	<p>まず7日の学力向上推進訪問ですが、嘉納委員のおっしゃるように、中頭教育事務所の実施する学校訪問です。そちらの方に、教育委員会の指導主事及び私も参加をいたしました。午前中の登校風景から事務所長を中心に見てもらって、授業参観であったり、学校の状況説明であったり、そういったことを意見交換したものです。</p> <p>それから、15日と20日の与党・野党勉強会ですが、9月定例会にあげる議案の前もった任意の勉強会です。今回、28日から新しい議員となりましたので、その方々に対する議案の勉強会となっております。本来は議案説明会が正式な場となりますが、その前に一緒となって勉強をしておけば、議会運営がスムーズにいくだろうということで、任意でおこなっているものとなります。</p>
教育長	<p>他に質疑等はありませんか。</p>
各委員	<p>質疑なし。</p>
教育長	<p>それでは、私の方から何点かご報告いたします。</p> <p>報告資料「9月教育長参加行事一覧」のとおり報告。</p>
教育長	<p>続いて、日程第2、報告事項「令和4年度 沖縄市教育委員会表彰選考会の審査結果について」事務局より説明をお願いします。</p>
教育総務課長	<p>それでは、報告事項「令和4年度 沖縄市教育委員会表彰選</p>

会 議 録

	<p>考会の審査結果について」説明いたします。</p> <p>教育総務課長より、別紙「令和 4 年度 沖縄市教育委員会表彰選考会の審査結果について」のとおり説明。</p> <p>以上でございます。</p>
教育長	<p>ただいまの説明につきまして、質疑等はありませんか。</p>
城間委員	<p>表彰決定者一覧の 6 ページの個人の部において、表彰基準に「身を挺して職責を果たした者」とありますが、その理由について詳しく説明をお願いします。</p>
教育総務課長	<p>この先生につきましては、諸見小に赴任されて 5 年目となる先生になりますが、令和 3 年度において重度のてんかん発作をもっている女子児童をためらうことなく学級に引き入れたというところやこの児童が片時も目を離せないような状況であるようなとても重い病気を持っているような方ですが、その子に対し快く引き受けてくれたというところで、身を挺して職務にあたってくれたということでの推薦となっております。その件に関して私たちの中でも業務の範疇じゃないかということで、選考会の中でも議論になりましたが、今回は学校長の内申のとおり表彰の対象として決定しております。</p>
下地委員	<p>6 ページの個人の部 No2 の島袋糸穂先生、No7 の末吉裕子先生の表彰理由について説明をお願いします。</p>
教育総務課長	<p>No2 の島袋糸穂さんにつきましては、前年度も教育委員会表彰を受賞されておりますが、その後、琉球新報から琉球新報教育賞を受けられております。外部にこの先生の功績が認められたということを理由に、今回内申があがってきておりますので、そのための表彰となっております。No7 の末吉裕子さんにつきましては、園田の自治会長をされていまして、学校に対するご</p>

会 議 録

下地委員	<p>ランティアに協力していただいたという内申に基づく表彰となっております。</p> <p>教員の部で、昨年度と同様に今年度も7名があがっており、諸見小学校から6名、宮里小学校から1名とあがっておりますが、同じように各学校に推薦を依頼しているのに、一人も推薦をあげられないことについて疑問に思います。今回は、どうしてもあげられないというのであれば、なぜ推薦をあげられないのか理由について聞いてほしい。また、諸見小についても小さい学校なのに5名も推薦をあげており、その基準が分からない。基準が定まっていないのであれば、教員への表彰は無くして、他にも子どもたちを表彰できるようにした方がいいのではないかと私は思います。</p>
嘉納委員	<p>例えば、子どもたちであれば、九州大会に出たといった外部の評価があるので表彰しやすいのですが、教員の部であるとか団体の部では基準が分かりにくいので、極端にいつてしまえば、子どもたちだけの表彰にしてもいいのではないかと思ったりしました。それから、教育委員会に所属の方々が表彰ということになれば、一部博物館の方々もいらっしゃいますので、例えば部長等についても表彰されていいのでしょうか。</p>
教育部長	<p>博物館の方々につきましては、文化財審議会や博物館協議会などの外部の方が対象となっております。</p>
嘉納委員	<p>教員において、沖縄市では長年勤務した方について勤続年数ではなく、通算年数での表彰はありますか。</p>
教育総務課長	<p>沖縄市教育委員会では、教員について勤続年数での表彰はございません。</p>
嘉納委員	<p>教員として勤続10年、15年と一旦沖縄市を出ても通算で働いた方に対する表彰を作った方がいいのではないのでしょうか。</p>

会 議 録

<p>教育部長</p>	<p>その方が沖縄市の教育に貢献していると客観的に分かりやすいと思います。子どもたちとの表彰と分けて考えた方がいいと思います。</p> <p>表彰状なのか、感謝状なのかという違いもございますし、毎年、学校教職員の表彰については、選考委員会において議論となっておりますし、私たち事務局としても表彰の在り方について毎回研究しております。嘉納委員がおっしゃったように、何らかの形で変えていくべきか、今のままでいいのかというのもございますし、下地委員のおっしゃるように、ある学校だけ表彰するというのはどうかという同じ認識もございますので、その辺は課題としてとらえて、来年に向けて検討が必要なのか考えさせていただきたいと思います。</p>
<p>嘉納委員</p>	<p>児童生徒への記念品は図書カードへ変更されたのでしょうか。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>今年度は、表彰状も額縁から折り畳みのファイル式に変更し、児童生徒への記念品は図書カードへと変更しております。</p>
<p>下地委員</p>	<p>表彰の当日の日程について、リハーサルを繰り返してでも市長、副市長、議長がいらっしゃった際にお迎えをする必要があるのではないかと考えております。ぜひ、挨拶をする場を設けていただきますよう、よろしく願いいたします。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>かしこまりました。検討いたします。</p>
<p>教育長</p>	<p>他に質疑等はありませんか。</p>
<p>各委員</p>	<p>質疑なし。</p>

会 議 録

教育長	続いて、日程第3、報告事項「その他」休憩します。
教育長	再開いたします。これにて令和4年度第7回沖縄市教育委員会定例会の全日程を終了いたします。大変お疲れ様でした。